別紙１

|  |
| --- |
| 三豊市高齢者緊急通報装置貸与事業概要書 |
| 当該事業を開始した時期 | 年　　月　　日 |
| 受託実績のある地方公共団体 |
| 自治体名 | 契約年度 | 利用者数 | 自治体名 | 契約年度 | 利用者数 |
| 　 |  |  | 　 |  |  |
| 　 | 　 |  | 　 |  |  |
| 　 | 　 |  | 　 |  |  |
| 　 | 　　 |  | 　 |  |  |
| 提供が可能なサービス |
| 基本サービス（各項目の詳細は仕様書のとおりとする。） | 月額 | 円 |
| １ | 利用者負担額の報告及び徴収　　　□ | ４ | 業務報告　　　　　　　　　　　　□ |
| ２ | 機器整備業務　　　　　　　　　　□ | ５ | 利用者情報管理　　　　　　　　　□ |
| ３ | 受信センター業務　　　　　　　　□ | ６ | 装置のレンタル　　　　　　　　　□ |
| 各種オプション |
| １ | 見守りセンサー　　　　　　　　　　　□ 無料　□有料（月額　　　　　円）　 |
| ２ | 鍵の預かり、駆け付け　　　　　　　　□ 無料　□有料（月額　　　　　円） |
| ３ | 火災センサー　　　　　　　　　　　　□ 無料　□有料（月額　　　　　円） |
| ４ | その他（　　　　　　　　　　）　　　□ 無料　□有料（月額　　　　　円） |
| 誓約事項 |
| １ | 仕様書「２　登録事業者の申請資格」に掲げる要件を全て満たしていること |
| ２ | 使用する装置は仕様書「７　事業利用の装置」に掲げる機能を全て有していること |
| ３ | 会社更生法、民事再生法の規定による更生または再生の手続中ではないこと |
| ４ | 暴力団員による不当な行為の防止に関する法律第2条に規定する暴力団又はその構成員（暴力団の構成団体の構成員を含む。）若しくは暴力団の構成員でなくなった日から、5年を経過しない者の統制下にないこと |
| ５ | 労働基準法をはじめとする労働関係法令を遵守していること |
| ６ | 法律行為を行う能力を有しないこと |
| 三豊市高齢者緊急通報装置貸与事業者登録申請にあたって、申請日現在において、上記の項目をみたしていることを誓約します。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日三豊市長　山下　昭史　様　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所 在 地名　　称 代表者の職・氏名 |
| サービスの実施体制等について（別紙可）※印の設問には、指揮命令系統が分かる組織図・人員配置図、フロー図等を添付してください。 |
| 1　緊急通報時（正報）には、一人に対し何人で対応しますか。また、その役割分担等を教えてください。（消防及び救急車到着時までのバックアップ体制を含む）※2　利用者からの相談通報に対して、どのような受信体制となっていますか。※3　緊急通報及び相談通報（以下「各通報」とする。）には、24時間365日対応ができますか。また、日中と夜間で同じ対応ができますか。4　各通報を受信する受信センターはどこですか。また日中、夜間ともに同じですか。　　　　緊急通報　日中：　　　　　　　　　　　　夜間：　　　　相談通報　日中：　　　　　　　　　　　　夜間：　　　　　5　各通報に対して一度に何件の対応ができますか、また誰の通報か把握できますか。　　　　6　月１回のお伺い電話について、具体的に記述してください。また履歴は残しますか。　(曜日、時間帯、一人当たりの所要時間、質問内容、連絡が取れないときの対応等)7　装置本体及び無線発信機について教えてください。　　　（装置本体）　　　　　　　　　　　　　　　　　（無線発信機）(1)　耐用年数：　年　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　(2)　停電時のバッテリー対応時間：　　時間　　　　　　　　時間8　保守体制について教えてください。　(1)　依頼から設置及び撤去にかかる日数：　　　日　(2)　故障の対応に係る日数　　　　　　：　　　日　(3)　保守点検の方法及び頻度　(4)　故障時及び電源抜け等異常時の対応9　災害時に本市担当の受信センターが業務を履行できなくなった場合等のバックアップ体制を教えてください。※10　貴社が当該事業実施時の個人情情報の取扱体制を教えてください。また、部分的に業務を委託する場合は、委託する内容と委託先を記入してください。その場合、個人情報の取り扱いに関する契約内容を教えてください。※11　苦情時の対応について教えてください。 |